

令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）の実施について（概要）

岡山県が実施する教員採用試験は、岡山市立を除く岡山県内の市町村（組合）立学校と県立学校に勤務する教員を採用する試験となります。

1 求める教員像

- ・岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員
- ・強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員
- ・多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

2 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分
小学校教諭等 〔小学校教諭等(地域枠)〕	若干名	
中学校教諭等 〔中学校教諭等(地域枠)〕	若干名	理科、技術、家庭、英語
高等学校教諭等	若干名	工業、看護
特別支援学校教諭等	若干名	
身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。

※ 地域枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。

【初任地希望】

小学校教諭等（地域枠を含む。）に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とならない場合がある。なお、希望の有無及び選択する市町村は合否に影響しない。

【小学校専科希望】

中学校教諭等（地域枠を含む。）のうち、理科、英語に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- (2) 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和8年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者で、昭和41年4月2日以降に生まれた者
- (3) 特別選考E②の出願要件に該当し、令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験していない者

特別選考E② 出願要件	出願時に県外の国公立学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、かつ出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。）がある者
----------------	---

4 選考試験の日程・会場・内容

校種・職種	月日 会場
	令和7年11月15日（土）、予備日16日（日） 岡山県庁分庁舎
小学校教諭等 〔小学校教諭等(地域枠)〕	特別面接（口頭試問を含む。）
中学校教諭等 〔中学校教諭等(地域枠)〕	
高等学校教諭等	
特別支援学校教諭等	

5 スケジュール等

- ・実施要項の交付
岡山県教育庁教職員課のホームページに掲載しているため、各自ダウンロードすること。
※郵送による交付を希望する場合は、岡山県教育庁教職員課に問い合わせること。
- ・出願期間 令和7年9月29日（月）～令和7年10月21日（火）17時（出願方法は、電子申請とする。）
- ・試験の結果通知 令和7年12月5日（金）